必ずお守りください。

安全上のご注意 ▶

⚠警　告

<リチウム電池について>

(1)この電池は、リチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、使い方を間違えますと、発火、発熱、漏液、破裂の原因となります。
(2)ショート、充電、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。
(3)電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
(4)電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると、発火、破裂の原因となります。

<梱包用ポリ袋について>

ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

⚠注　意

<掛け方について>

時計は確実に掛けてください。
落下により、けがおよび器物を破損する恐れがあります。
掛ける場所、壁の材質・構造をご確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は掛け具に同梱の案内文も必ずお読みください。
記載以外の取付面の場合は、建築メーカー等へご相談ください。

※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右そして手前に軽く動かし、正しく掛かっていることを確認してください。

木の厚い壁・木の柱に掛けるとき
添付の木ねじをご使用ください。

石膏ボードの壁に掛けるとき
添付の掛金具、釘をご使用ください。

コンクリート等、上記以外の壁・柱に掛けるとき
添付の掛け具は使用しないでください。
市販の掛け具をご使用ください。
※市販の掛け具によっては正しい掛け方ができない場合があります。
<掛け方について>をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

<電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。
(1)⊕⊖を正しく入れてください。
(2)補助電池を交換するときは、指定の新しい電池と交換してください。また、時計を使わないときは補助電池をはずしてください。補助電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
(3)この電池は充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
(4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
(5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
(6)時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニングしてください。
(7)添付の補助電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

<時計の設置場所について>

落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

必ずお読みになってからご使用ください。

使用場所・お手入れ ▶

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本商品は業務用ではありません。

●温度が+50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
●温度が -10℃（氷点下10度）以下になる所。
プラスチック部品や電池の劣化が起きることがあります。
●塵、埃の多い所。
空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。
●大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で進み、遅れを生じたり、時計が止まることがあります。
●浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
●振動のある所。不安定な所。
●工場、台所など多くの油を使用する所。
霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まることがあります。
●ビニール系素材の壁や敷物等の上。
壁や敷物および時計が汚れたり、傷んだりすることがあります。
●木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40度以上の高温になりますと、接合部のフクレやハガレが起きる場合があります。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。
ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。
次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

●ビルの中、ビルの谷間、地下。
●高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
●冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
●工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
●乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
●その他電波ノイズを発生させるものの近く。
●スチール机等の金属製の家具の上や近く。

お手入れについて

長くご愛用いただくために、2・3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

プラスチック枠の時計の場合
●枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
●よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ふきしてください。

木枠・金属枠の時計の場合
●よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ふきしてください。

※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

製品仕様 ▶

（改良のため予告なく変更する場合があります。）

●精　　度：平均月差±20秒
（電波受信による時刻修正を行なわない場合）
（気温5℃から35℃で使用した場合）
●使用温度範囲：−10℃〜+50℃
●ソーラーセル：薄膜太陽電池
●充　電　池：リチウム充電池
●補　助　電　池：コイン型リチウム電池（CR2450）1個
●補助電池寿命：①緑に点灯（200ルクス程度）する明るさで1日8時間以上の光を受けた場合、補助電池を減らさず動き続けます。
②赤に点灯（50ルクス程度）する明るさで1日あたり8時間以上の光を受けた場合、補助電池の寿命は約3年以上です。
③発電しない状態での補助電池の寿命は約2年です。
●誤差修正機能：電波受信により時刻のずれを自動修正
自動受信（3時間毎）
（受信から次の受信まではクオーツの精度で動いています。）
※40kHz、60kHzのいずれか受信しやすい電波を自動受信します。
●電波の受信状況：ボタン操作により受信結果をLEDライトで表示
●明るさテスト機能：ボタン操作により明るさテスト結果を明るさLEDライトで表示

保証・アフターサービス ▶

●この時計はメーカー保証です。
保証の内容については保証書をご覧ください。
尚、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも海外ではできません。
●保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買上店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
●保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
●この時計の修理用部品は、7年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。お買上店とよくご相談ください。
●修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
●保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛り費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。
●保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買上店にお持込みいただきます。修理を依頼されるときはお買上店にご持参ください。
●ご不明の点はお客様相談室にお問い合わせください。

ラ・クロック

Ra-Clock　掛時計

ソーラークロック

取扱説明書

製品の特長

■補助電池つきソーラークロック
● 光を電気エネルギーに変換して動く時計です。
● 薄暗い場所でも補助電池で長時間ご使用になれます。
■明るさテスト機能つき
お使いの場所の明るさをテストする「明るさテストボタン」がついていますので、安心してご使用いただけます。

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用願います。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあります。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(品番)をご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様相談室にお問い合わせください。
（例：AMOOO、PWOOO、KROOOなど）

フリーダイヤル
お客様相談室　0120-315-474

http://www.seiko-clock.co.jp

発売元
セイコークロック株式会社

説明書番号　ASF-008P

故障かなと思ったときには ▶

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。
なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

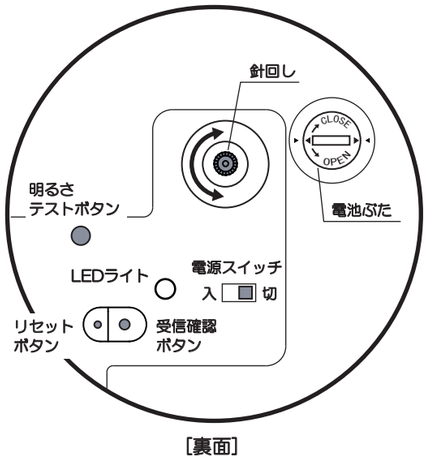
症　状	考えられる原因	処　置
針が動かない	・補助電池が入っていない／正しい向きで入っていない。	・指定の新しい補助電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。
	・電池端子や接片が汚れている。	・電池端子や接片の表面を拭いてください。また、電池を入れて2〜3回まわして、リセットボタンを押してください。
	・電源スイッチが**「切」**になっている。	・**「入」**にしてください。
	・静電気などによりマイコンが誤作動している。	・リセットボタンを押してください。
時刻が合っていない	・受信に成功していない。	・**「■ご使用環境について」**をお読みになり、受信しやすい場所に設置してください。
	・補助電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい補助電池を、電池の向きを確かめて入れてください。

Ra-Clock（ラ・クロック）とは ▶▶ 標準電波を定期的に受信する機能を使い、時刻のずれを修正する時計です。
普通の時計と同じく、針回しで簡単に時・分針を合わせられることを特長としています。

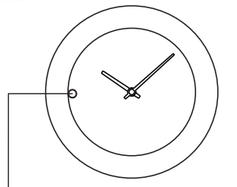
ご使用方法 （製品により外観が異なりますが、操作方法は同じです。）

■ 操作部 時計のデザインにより電池、ボタンの位置等は異なる場合があります。

ご使用の前に付属品をご確認ください。
- ●コイン型リチウム電池１個（本体にセット済み）
- ●取扱説明書（本書）１枚　●保証書１枚
- ●木ネジ１本（木の厚い壁・木の柱専用）
- ●石膏ボード用掛け具（掛け金具１個、釘５本（予備１本））



［裏面］


［正面］
明るさＬＥＤライト
※文字板の下から点灯します。
（透けて見えます。）

■ ご使用方法

1．電源スイッチを「入」にしてください

時計が動き出します。

2．時刻を合わせます

針回しを指先で回してください。
左右どちらに回しても構いません。
- ●時計が動き出した後、自動的に電波受信を開始し、その後約３時間毎に自動で行います。
- ●受信に成功すると、前回の受信から今までの時刻のずれを修正します。

3．お使いになる場所を決めてください

明るさテストボタンを押して、時計前面の明るさＬＥＤライトが点灯することを確認してください。
明るさＬＥＤライトが点灯する場所は光発電ができる場所です。
- ●下記の表を参考にして、お使いになる場所を決めてください。

ＬＥＤライトの状態	照度	環境の目安	１日に光が当たる時間と補助電池の寿命の関係
“緑”が点灯	２００ルクス程度	一般家庭の明るい場所	８時間以上で動き続ける
“赤”が点灯	５０ルクス程度	一般家庭の薄暗い場所	８時間以上で約３年以上

注）●照明の種類によっては、２００ルクス前後で明るさＬＥＤライトの“赤”“緑”が同時に点灯することがあります。
- ●明るさLEDライトが点灯しない場所では光発電ができません。
- ●窓際などできるだけ電波を受信しやすい場所に設置してください。

■ ご使用環境について

ご使用中に受信確認ボタンを１回押すとＬＥＤライトで以下のように受信結果を確認できます。

４秒間点灯　：受信がしやすい環境です。
４秒間点滅　：受信がしづらい環境です。
１０秒間点滅：受信ができない環境です。

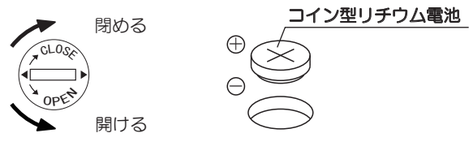
※４秒間点灯…２４時間以内受信に成功しています。
４秒（または１０秒）間点滅…２４時間（または７日）以内に一度も受信ができていません。

詳しくは「標準電波について」欄をご参照願います。
４秒間点滅と１０秒間点滅の場合は、窓際など電波の受信しやすい場所に変えることをお勧めします。
また、１０秒間点滅の場合は、時刻のずれの修正ができません。

■ 補助電池の交換方法

コイン型リチウム電池ＣＲ２４５０　1個

①コイン状のものを電池ぶたの溝に合わせてOPEN（オープン）の方向に回し、電池ぶたをはずしてください。



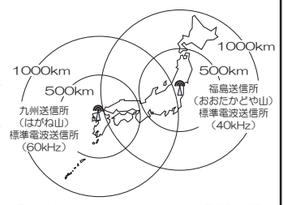
② 古い電池をはずしてください。
③ ⊕側を上にして新しい電池を入れ、電池ぶたをCLOSE（クローズ）の方向に閉めてください。

※ コイン型リチウム電池に触れるときは、電池の側面を持ってください。
電池の⊕⊖面を同時に素手や金属製ピンセットで持たないでください。
電池が使えなくなる原因になります。

標準電波ついて

■標準電波とは
情報通信研究機構（ＮＩＣＴ）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内２ヵ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ１０万年に１秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西２ヶ所）からおおむね１０００ｋｍ～１２００ｋｍです。この製品は４０kHz（東・福島送信所）、６０kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。



■ご注意
- ●電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できないことがあります。このような時は、場所を変えてお使いください。
- ●電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で計時します。
- ●標準電波は、毎時15分と45分からの各１分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。停波に関する情報は、弊社ホームページをご覧になるか、お客様相談室にお問い合わせください。

（ホームページアドレス http://www.seiko-clock.co.jp）

光発電について

＜光発電とは＞
光をあてることでソーラーセルが光を電気に変換し、その電気で時計が動きます。明るさが一定以上の場合、時計内部の充電池に充電をしながら、暗いときは、その充電池に貯めておいた電気で時計が動きます。

＜使用場所について＞
本製品は光発電により動く時計ですので、できるだけ明るい場所でご使用ください。

⚠ 注意	直射日光での充電は、絶対にしないでください。 このソーラークロックは、屋内専用です。 直射日光をあてると、光発電の能力が低下したり、故障の原因となります。

＜充電時間について＞ 充電池の充電時間の目安は以下の通りです。

照度	環境の目安	充電時間	
		１０日動作分	フル充電
１０００ルクス	２０W蛍光灯１本より約４５cmの位置	約１５時間	約２５０時間

- ●充電するときは、電源スイッチを**「切」**に切り替えて、蛍光灯の下など明るい場所に置いてください。（このとき時計は止まります。）
- ●時計が止まった状態で長く放置された場合、充電時間が長くなることがあります。

ご注意

- ●電池は⊕⊖表示に合わせてください。
- ●本製品を海外でご使用される場合は、電波の受信による時刻のずれを修正する機能が使えません。（クオーツ時計として、ご使用できます。）
- ●リセットボタンについては、裏面の「故障かなと思ったときには」欄をご参照願います。